

ステンレス製144MHz帯 $\frac{5}{8}\lambda$ 2段  
高利得グランドプレーンアンテナ

## DP-GR22

# 取扱説明書

### ●ダイヤモンドアンテナお買いあげのみなさまへ

このたびはダイヤモンドアンテナをお買いあげいただきまして、ありがとうございます。この取扱説明書はアンテナの正しい取り扱い方法と、簡単な調整について説明してあります。よくお読みいただいたうえいつまでもすぐれた機能が発揮できるよう、本書を十分にいかしてご使用ください。

なお、お買いあげいただいた製品は厳重な品質管理のもとに生産されておりますが、万一運搬中の事故などによる破損がありましたら、取扱店にお申し付けください。

### ●まえがき

DP-GR22は、ステンレスを使用した $\frac{5}{8}\lambda$ エレメント2段の高利得無指向性グランドプレーンアンテナで垂直面ビームをしぼり、エレメントに対して直角方向のゲインを得ています。ステンレス製のため特に台風の多い地方、錆など塩害の大きい海岸地方、さらに工場地帯、雪国などで使っていただいてもアンテナ能力を最大限に生かすことができます。

### ●DP-GR22の特長

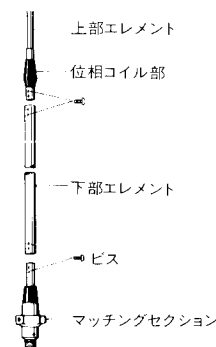
1. 上部エレメントは12φ、下部エレメントには20φというこれまでにない大口径のステンレスパイプを採用。従来のアルミ材に比べ強度、耐食性が一段と向上されました。
2. 輻射器を直流的に接地(アース)してあるため誘導雷などによって発生する高電圧がケーブルに流れず無線機器を保護します。したがって給電するコネクタの心線側とアース側をテスターで測ると短絡(ショート)状態となっています。アンテナの故障ではありませんのでご注意ください。
3. 位相コイル部、マッチングコイル部はモールド加工を施しているため電氣的、機械的、安定性、均一性および防水性がいっそう確実になりました。

4. ラジアルもステンレスにすることでアンテナ建設時のラジアルの変形、破損が少なくなりました。またラジアルプラグの採用で、ラジアルのゆるみみがなくなり安心してアンテナを設置できます。

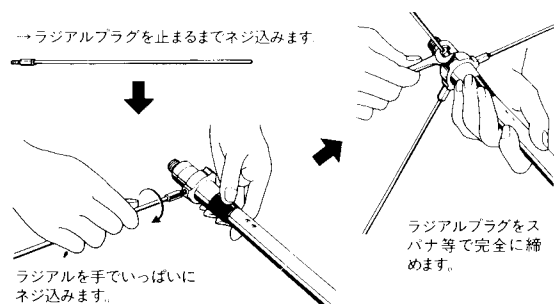
### ●組立方法

- ①組立完成図は裏面のパーツ名称(図)を参照してください。

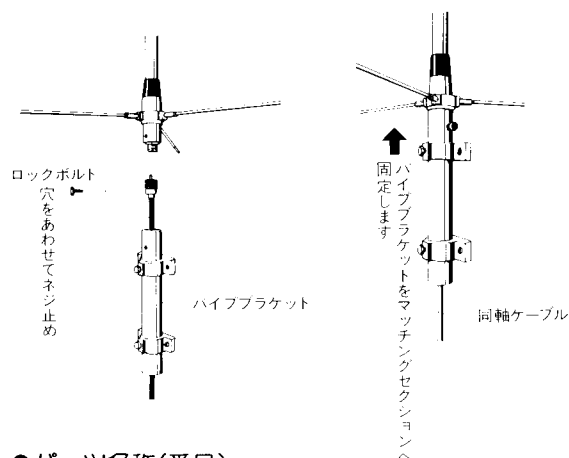
まず、上部エレメントを下部エレメントに固定します。上部エレメントの下に付いている位相コイル部へ下部エレメントを入れてネジ止めします。ネジはワッシャーを入れて使用します。下部エレメントとマッチングセクションも同様にネジ止めします。



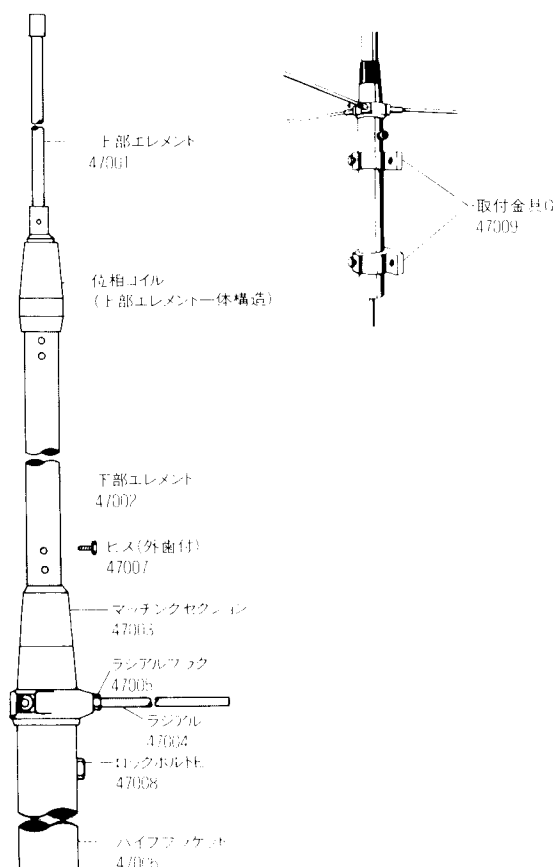
- ②ラジアル3本をマッチングセクションへ取り付けます。ラジアルプラグは図のように使ってください。



③パイプブラケットの中に同軸ケーブルを通し、アンテナ給電部へ接続します。そしてパイプブラケットとマッチングセクション下部にあいている穴を合わせロックボルトで固定します。



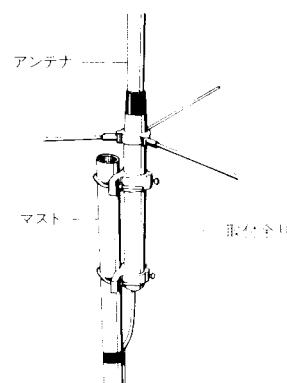
## ●パーツ名称(番号)



## ●規格

形名	周波数	利得	耐入力	耐風速	全長	重量	適合マスト径	仕 様
DP-GR22	111~116MHz	6.5dB	PEP100W	55m/sec	2.7m	1,500g	25~50φ	ステンレス製、 2段高利得グラッドプレーン

④マストへの固定は付属の取付金具2個を使います。下図のように全体のバランスを考慮し、しっかりと固定してください。



## ●調整方法

DP-GR22は完全無調整型のアンテナです。もし、V・SWRが高い場合、各部の接触不良が原因していると思われます。同軸ケーブル、コネクタなどのハンダ付け等をチェックしてください。なお、使用する同軸ケーブルは必ず50Ω系のものをお使いください。

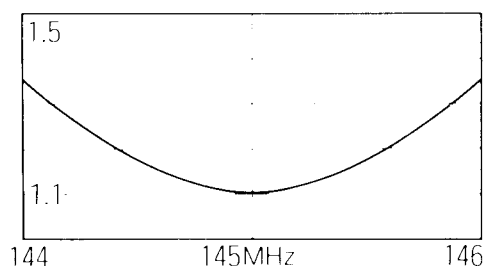
## ●ご注意

DP-GR22は輻射器を直接的にアースにしておしているため、テスターでコネクタの心線側とアース側を測りますとショート状態となっています。アンテナの接触不良ではありませんのでご注意ください。

## ●送信空中線の型式

アマチュア局の免許申請書類の空中線型式には「単一型」とお書きください。

## ●V・SWR表



**第一電波工業株式会社**

本 社 〒175 東京都板橋区高島平9-24-13 ☎ 03(935)0911(代)  
大阪営業所 〒556 大阪市浪速区日本橋東1-6-13 ☎ 06(644)4081~2  
九州出張所 〒815 福岡市南区平和1-28-7 ☎ 092(522)0980  
技術研究所 〒350 川越市大字府川806-5 ☎ 0492(24)6468